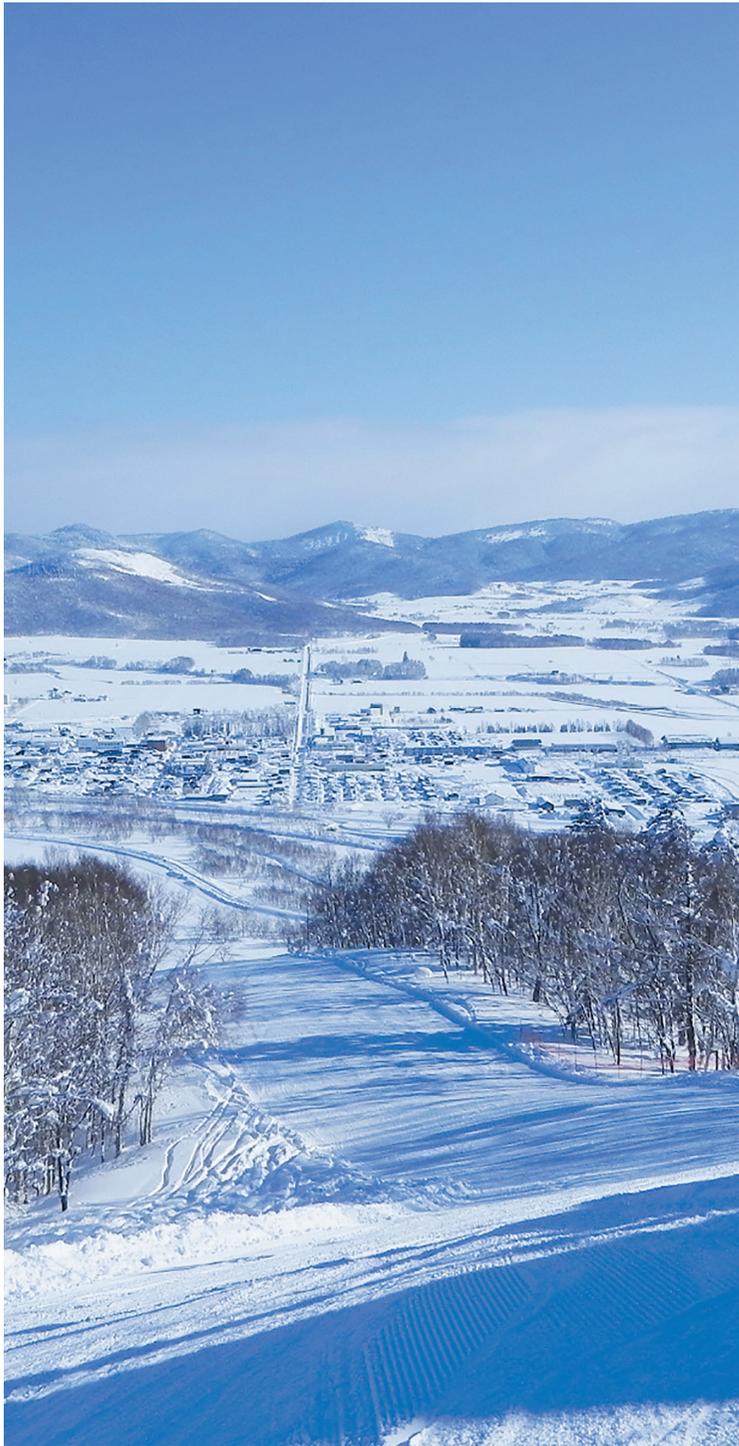
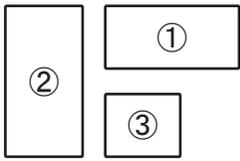


北海道幌加内高等学校



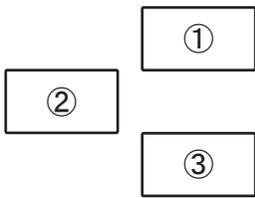
Official HP





自然豊かなこの広い大地が、私たちの教室です

- ①上川中西部に位置する幌加内町は、作付け面積、収穫量ともに日本一を誇るそばの里としても有名な農業の町です。
- ②真冬には気温が -30°C 以下にもなり、年間13メートルを超える雪が降る豪雪地帯としても知られています。
- ③そんな厳しい自然環境のなか過ごす高校3年間で、子どもたちは強く、たくましく成長します。夏の日照りや冬の風雪に耐えながら、高い空に向かってまっすぐ伸びる樹木のように。



他にはない唯一無二の学びが、ここにある

- ①北海道で活躍している企業や大学など外部の教育力を活かし、経営学の基礎・礼儀作法・衛生学など学ぶ分野も多岐にわたっています。
- ②全国高校生そば打ち選手権大会で、令和4年度優勝を果たし、4連覇を達成しました。様々なイベントでそば打ちの技術を活用し、地域の方とつながっています。
- ③年に一度の大イベントである「幌加内町新そば祭り」では、幌加内高校は2日間でおよそ3000食を売り上げます。そんな人気店を支えるのが、全校生徒の連携プレイです。

考える
thinking



つながる
teamwork

育てたい3つの力



動く
action





①

②

③

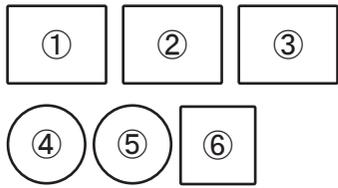
④

⑤

みんなゼロからのスタート、だから努力した者が前に出る

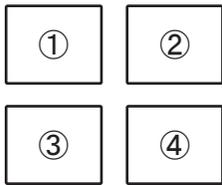
- ①毎年5月に行われる農業体験実習。全校生徒が町内の水稻農家十数軒に出向き、農業のプロから直接指導をして頂きます。
- ②「幌加内高校はそばの学校ですよね」というお声をいただきますが、残念ながら違います。私たちの基本は土に触れ、作物を育てる農業です。
- ③④⑤幌加内町が日本一を誇る「そば」を授業に取り入れてから21年。今では全道、全国、海外にまで、卒業生がそば職人として飛び立っています。





第二の我が家は26男9女、35人の兄弟姉妹です

- ①②③焼肉パーティー、クリスマス会など、季節のイベントで寮生同士交流します。
- ④お風呂は24時間循環式で、実習で疲れた体を癒してくれます。
- ⑤掃除や洗濯など、自己管理ができることが、寮生活での最低条件です。
- ⑥第二の我が家となる溪雪寮は、WiFiが整備されています。



好きなことに、夢中になろう

- ① 体育系部活動は、バドミントン部、卓球部があり、全道大会出場を目指して日々練習しています。令和5年度は卓球部・バドミントン部が全道大会に出場しました。
- ② 文化系部活動は、家庭科部、文芸部があり、料理など様々な活動をおこなっています。
- ③ 全国高校生そば打ち選手権優勝を目標に掲げて活動するそば局です。
- ④ 日本学校農業クラブ全国大会には過去9年で7度の出場を果たしています。



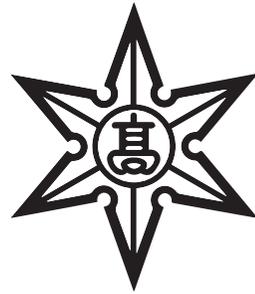
学 校概要

校訓・校章



校訓 『和』

綱領 敬愛和合
師弟一如
研鑽不止



校章の銀白の外郭六稜は、風土を代表する雪の結晶を表し、その先端はブラオ(鉞)の形を成し、土地・田畑を耕すと共に、精神を錬磨し、農業を通じての精神の陶冶を示している。

また、高の文字を囲む円環は校訓である「和」の精神をシンボライズし、互いに敬愛和合、師弟一如、研鑽不止の姿勢を本校の目標とし、これに近づく努力を惜しまない生徒の育成を願ってデザインされた。

沿革

平成 元年	修業年限を3年または4年に改正、寄宿舎新築
平成 3年	寄宿舎女子棟新築、北海道教育実践表彰受賞
平成 14年	全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会文部科学大臣賞受賞
平成 16年	創立50周年記念式典挙行
平成 23年	第1回全国高校生そば打ち選手権大会にて初代優勝校となる
平成 25年	食品衛生法に基づく「めん類製造業の許可」「飲食店営業の許可」下りる
平成 26年	大型オープン導入、食品衛生法に基づく「菓子製造業の許可」下りる
平成 28年	ヤフーデジタル人材育成プログラム開始、ネットショップサイト開設 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会奨励賞受賞
平成 29年	「わが村は美しくー北海道」運動第8回コンクール北海道開発局長賞受賞
令和 元年	北海道幌加内高等学校在り方検討委員会設置 道の駅「森と湖の里ほろかない」物産館内でそば店を初出店
令和 2年	第9回全国高校生そば打ち選手権大会団体戦3連覇達成・個人戦優勝 体育館天井耐震改修工事竣工
令和 3年	道北アークスウエスタン川端店に初出店 水飲み場電気温水器設置 地域みらい留学生365 留学生受け入れ
令和 4年	第12回全国そば打ち選手権大会 団体戦4連覇達成
令和 5年	鈴木直道北海道知事来校

育 成すべき資質・能力

自立した人間として、他者と協働しながら新しい価値を創造する力

Action : 自ら前に踏み出す力 (失敗しても粘り強く取り組む力)

Thinking : 自ら考え抜く力 (自分で仮説を立てて実験し検証する力)

Teamwork : 自ら進んで集団で働く力 (多様な人と協働して学び目標に向けて努力する力)

※社会人基礎力(経済産業省より): 組織や地域社会の中で多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力

教 育実践 2本の柱・9の目標

第1の柱: 学習・指導方法、学習評価の改善 (授業改善)

第2の柱: 育成を目指す資質・能力を使った学びのカリキュラムマネジメント

- ①生徒一人一人の学習段階・キャリア段階を適切に把握し、個に応じた進路指導を展開します
- ②商品開発や地域資源の循環利用に関するプロジェクト学習を実践、地域創生への貢献を目指します
- ③進路実現を目指したインターンシップ就業体験とチャレンジ職場体験の定着・活用したキャリア教育を推進します
- ④授業における「個別最適化された学び」の充実と観点別評価を適切に実施します
- ⑤ICTを活用した教材の共有化を積極的に図り、教育の質の向上を目指します
- ⑥「そば」を核とした幌高商店会等の六次産業教育の充実、地域行事に積極的に取り組みます
- ⑦各種資格・検定を取得し、生徒が自己肯定感・有用感を持てる教育を目指します
- ⑧寮生活だから体得できる人間教育を推進し、相手の気持ちを考えて行動できる心が優しい生徒を育てます
- ⑨「地域みらい留学365」をとおして情報を広く発信し、地域活性化に貢献する教育活動を推進します

教

育課程（令和5年度入学生）

	1年次	2年次	3年次	4年次
1	現代の国語	言語文化	実用国語	課題研究
2				
3	地理総合	公共	歴史総合	
4				
5	数学Ⅰ	数学Ⅰ	時事問題研究	総合実習
6				
7	科学と人間生活	生物基礎	実用数学	
8				
9	体育	体育	体育	
10				
11	保健	保健	英語コミュニケーションⅡ	
12				
13	書道Ⅰ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅡ	①野菜 ②そば ③比較文化
14	英語コミュニケーションⅠ	農業と環境	課題研究	
15				
16	家庭基礎	課題研究	総合実習	から1科目選択
17				
18	農業と環境	総合実習	食品製造	4年次進級について 3年次修了時に、卒業か4年次進級を選択することができます。 4年次には、自ら課題や研修テーマを設定して、そば店や農業の現場で、長期実習を行い、より高い実践力を身につけます。
19		農業と情報		
20	総合実習	食品製造		
21	農業と情報		生物活用	
22		農業体験実習	農業体験実習	
23	そば	そば	そば	
24	ベーシックスタディ	キャリア体験Ⅰ	そば	
25	六次産業化概論Ⅰ	六次産業化概論Ⅱ	六次産業化概論Ⅱ	
26	六次産業化実践	六次産業化実践	六次産業化実践	
27	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	総合的な探究の時間	
28	ホームルーム	ホームルーム	ホームルーム	

※太字は本校独自で開設している学校設定科目

特

色ある教育内容（本校独自の学校設定科目）

○そば（全学年共通・必修）

幌加内町が作付面積・生産量ともに日本一を誇るそばを活かした全国唯一の科目「そば」の授業を、平成14年度から行っています。生徒全員がそば道段位認定制度（主催：全麺協）のもと、段位取得を目指してそば打ち技術の取得、向上に日々励んでいます。また、そば打ちだけでなく、そばの栽培、調理、そば店経営など、そばを多方面から学習します。

○農業体験実習（全学年共通・必修）

全校生徒が町内の水稻農家へ出向き、3日間の田植え実習を行います。学校では学ぶことのできない「本物の農業」を体験することで、1次産業への興味関心を高めます。さらに、農家の方とのふれあいを通して、コミュニケーション力を身につけ、働くことの大変さや喜びを感じられる、貴重な体験の機会となっています。

○六次産業化概論Ⅰ（1学年・必修）・Ⅱ（2～3学年・必修）

○六次産業化実践（全学年共通・必修）

1次（生産）×2次（加工・製造）×3次（流通・販売）の一体化や連携によって地域を活性化させ、新たなビジネスを創出することを6次産業化と呼び、これからの新しい産業構造の形として注目を集めています。本校ではいち早く農業の6次化に取り組み始め、農業高校の強みを活かした「6次産業化概論・実践」の科目を全国で初めて開講しました。「概論Ⅰ・Ⅱ」では、企業経営のノウハウなど知識の習得をメインにし、「実践」では、概論や農業の専門科目で身につけた知識を活かし、模擬会社「幌高商店会」の経営を行います。

○キャリア体験Ⅰ（2学年・必修）

生徒に正しく勤労観を身につけさせ、卒業後の進路選択に役立てるため、5日間の就業体験（インターンシップ）を実施しています。各自が興味関心を持った職業を実際に体験することで、職業を理解するだけでなく、自己に適性があるかどうか判断することができます。

○ベーシックスタディ（1学年・必修）

義務教育段階の国語・数学・英語の学習内容を、3名の教員によるチームティーチングと生徒同士の教え合い・学び合いによって、協働で学び直します。

○実用国語・実用数学（3学年・必修）

身近な生活に役立つ知識や、就職・進学試験に向けた学力を身につけるため、本校独自の教材を用いて学習を展開しています。

○時事問題研究

「開かれた教育課程」のもと、本校では地域課題に取り組むべく「町政への提言」を実施しています。生徒同士や地域の方々との対話を通し、幌加内町の発展を目指して主体的に学習を行います。

外部教育力を活用した高度な専門教育

本校では大学・専門学校・民間企業と連携し、レベルの高い様々な授業を展開しています。これにより、学習力向上はもちろんのこと、卒業後の進学・就職に向けた意識の向上やキャリアアップなど、多くの教育効果を生み出しています。

(昨年度までの連携先と授業内容)

- 旭川大学…企業の意味と仕組み、経営理論、原価計算と利益について
- 旭川大学短期大学部…食品衛生管理、人と食と地域の関わりについて
- 拓殖大学北海道短期大学部…コミュニケーショントレーニング体験
- 名寄市立大学…食品の栄養について
- 北海道大学大学院環境科学院…SDGsの実現に向けて

大学進学にも対応した学習支援

○全校生徒に一人一台iPadを用意

全教室の正面には電子黒板機能のついたプロジェクターを設置し、生徒にはiPadを用意。調べる、考える、発表する、共有するといったアクティブラーニングを推進します。また、専用ソフトを用いて個人の学力に応じた学習課題を提供、取組状況を教員がリアルタイムでチェックします。わからない問題や難しい問題もその場ですぐに調べられるので、自分のペースで目標に向かって学習ができます。

○検定料の補助で資格取得を推奨

進学や就職の際に重要視される検定や資格の取得について、その受験料を一部補助しております。

○進路に合わせた個別指導で学力向上

放課後等を利用して、小論文対策や検定取得に向けた個別講習会を実施しています。

進路実績 (令和5年3月卒業生)

【進学】

- 名寄市立大学
- 大東文化大学
- 北星学園大学
- 北翔大学短期大学部
- 國學院大學北海道短期大学部
- 栗山町立北海道介護福祉学校
- 旭川調理師専門学校
- 北海道どうぶつ・医療専門学校

【就職】

- 千代田電装工業株式会社
- 自衛官曹候補生

部活動・農業クラブ活動

○体育系部活動 バスケットボール部、バドミントン部、卓球部

一部の部活動では定時制通信制高校の大会で毎年全道大会に出場しており、卓球部は平成30、令和元、4年度、バドミントン部は令和4年度に全国大会出場を果たすなど、活躍のチャンスは十分です。

○文化系部活動 家庭科部、文芸部

自分の趣味や興味関心に応じて様々な活動が行えるようになっています。

○外局 そば局

毎年8月に東京で行われる「全国高校生そば打ち選手権大会」での優勝を目指して日々そば打ちの練習に励んでいます。また、活動の合間には各地のイベントへ出向き、打ちたてのそばをたくさんの方々へ提供する活動も行っています。

(団体の部 平成23、25、26、29、30、令和元、4年度優勝、平成27、28年度準優勝)

○農業クラブ (FFJ=Future Farmers of Japan)

全国の農業高校の生徒が加入する「日本学校農業クラブ連盟」の通称で、農業に関する学習と研究をする組織です。特に三人行事と言われる意見発表会、農業技術競技会、実績発表会では、日頃の学習の成果を競い合い、毎年10月に全国大会が開かれます。(平成23、25、27、28、29、30、令和元年、3、4年度全国大会出場)

遠

隔者向けの学生寮を完備

自宅が学校から遠く、通学が困難な生徒のために、遠隔者向けの学生寮（溪雪寮）があります。寮は学校から徒歩5分の場所にあり、第二の我が家として1年生から3年生まで30名程度の寮生が集団生活を送っています。寮生の一日の生活は、右表のように日課が決められています。また、細かな決まりがあり、規則正しい生活態度が必要です。

さらに、洗濯や掃除、整理整頓など自己管理ができるなど、お互いが気持ちよく、楽しく寮生活を送るために、とても重要なことです。

家族以外の人と生活を共にするというのは思った以上にストレスや苦労が多いものですが、ここでの生活を経験することで、強い精神力とコミュニケーション能力を身につけることができます。

溪雪寮の一日（平日）

07:00	起床
07:40	点呼・朝食
08:25	登校
16:00	帰寮
18:00	点呼・夕食
19:30	門限（外出終了）
19:35	学習時間（40分）
21:30	清掃時間
22:00	点呼・就寝準備
22:30	消灯・就寝

○居室はベッド、クローゼット、学習机を備え付け

本校の寮は2人部屋が基本となっています。生徒数に応じて、1人部屋になることもあります。

○全室にフリーWi-Fiを完備

スマートフォンの通信費の負担軽減のために、無料のWi-Fiを全室に整備しております。また、iPadを使ったオンライン学習にも活用できるので、自学自習で学力向上を目指します。

○24時間循環式の浴場

浴槽は24時間循環式となっており、常に清潔が保たれています。入浴時間は16:00～17:30、18:00～21:30の間なら、自由に入ることができます。

○食事は毎食あたたかな手料理を提供

平日の朝食と夕食、休日は3食が用意され、どの食事もあたたかな手料理を提供しています。休日の食事は注文制です。

○緊急時の一時帰宅について

学校や町の診療所で対応しきれないケガや急な体調不良、インフルエンザなどの学校伝染病にかかったときや、生活態度不良で寮生活の継続が難しいと判断した場合などは、一時帰宅の措置をとらせていただきます。

諸

経費について

本校は幌加内町立の公立定時制高校のため、町からは教科書代の全額補助や、4年生進級時の国内外での研修費用一部助成など、様々な支援が受けられます。

寮生は、町からの補助と学校給食費、寮食費などあわせて、1ヶ月38,000円程度で、自宅生ならば11,000円程度の経費です。

※令和5年4月入学生の場合

入学時諸納金	
入学金他、諸費	7,831 円
制服・実習服（男子）	75,183 円
（女子）	92,061 円
指定ジャージ・上靴	16,880 円
実習用品（長靴等）	10,659 円
宿泊研修費	7,500 円
実習教材費	9,150 円
進路指導費	10,800 円
合計（男子）	138,003 円
合計（女子）	154,881 円

毎月納めて頂く費用	
学校諸納金	
授業料（注1）	2,700 円
P T A会費	800 円
学校後援会費	1,000 円
農業クラブ会費	700 円
給食費	7,920 円
合計（就学支援金申請時）	10,420 円
寮諸納金	
寮使用料（注2）	2,000 円
寮自治会費	500 円
寮父母会費	500 円
朝・昼（休日のみ）・夕食	23,760 円
合計	26,760 円

（注1）授業料は、高等学校就学支援金制度の申請を行うことで、国の補助により実質無料となります。（本制度で判定する所得額によっては、対象とならない場合があります。）

（注2）寮使用料は、夏季（5月～10月）1,000円、冬季（11月～4月）は2,000円です。

この他に、月に1度の閉寮日に自宅へ戻る交通費として、幌加内～旭川間で往復4,000円程度、幌加内～札幌間で往復7,000～8,000円程度が必要です。半数以上のご家庭では、帰省・帰寮の際に保護者が送迎されています。

高校進学の際には、北海道高等学校奨学会をはじめ、各自自治体の奨学金制度など、各種の奨学金を利用することが可能です。奨学金は返済義務のない給与型、卒業後に返済する貸付型、貸付型でも有利子、無利子など、種類は様々です。詳しくは本校職員までお尋ねください。





幌高商店会

7月22日 (土)
10月21日 (土)

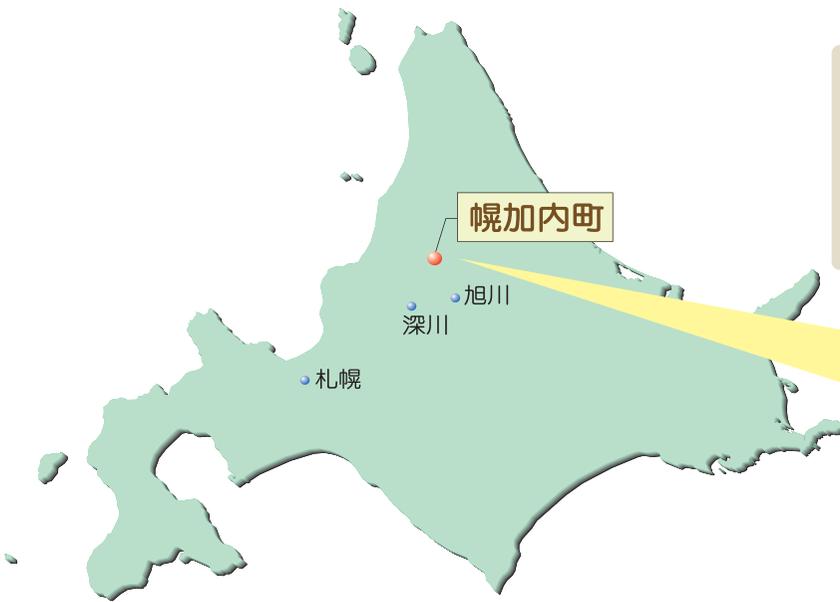
第28回幌加内町 新そば祭り

9月 2日 (土)
9月 3日 (日)

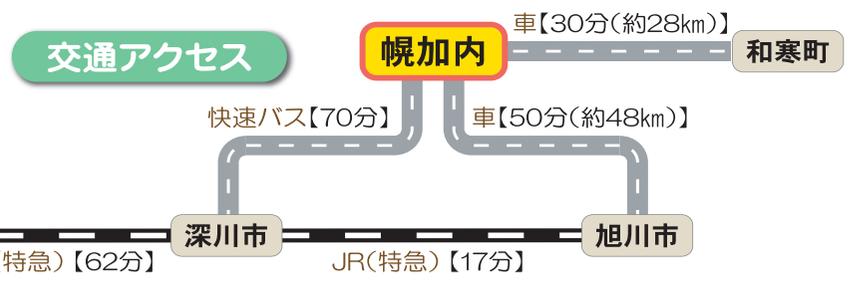


一日体験入学
9月 9日 (土)





- 幌加内町までの距離
- 札幌→幌加内 約148km
 - 旭川→幌加内 約48km
 - 深川→幌加内 約46km
 - 和寒→幌加内 約28km



交通費

- 深川→幌加内 バス1,130円(片道)
- 深川⇄札幌 JR4,780円(往復)【Sキップ特急自由席利用】
- 深川⇄旭川 JR1,680円(往復)【Sキップ利用】



Official HP



FaceBook



Twitter

夢へのトビラ、今、開けよう

北海道幌加内高等学校

〒074-0495 北海道雨竜郡幌加内町字平和
TEL 0165-35-2405 FAX 0165-35-3477
WEB <https://horokou.ed.jp/>
Mail horokou-hs@bz04.plala.or.jp

個別の進学相談や学校見学をご希望の場合は、必ず在籍する（または卒業した）中学校を通して、本校教頭までお電話にてお問い合わせください。

Hokkaido Horokanai High school